

- 問1 佐賀県の吉野ヶ里遺跡に代表される弥生時代の文化や社会状況について述べた文として、背景や当時の国際関係を含めて説明したものとして正しいものを選択してください。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 稲作が普及して定住が進んだが、大陸との交流は途絶えており、日本独自の国風文化が形成された。 | 2. 巨大な前方後円墳が各地に築かれ、ヤマト政権が近畿地方を中心に統一国家としての基盤を固めた。 | 3. 有柄細形銅剣などの青銅器が大陸から伝わり、女王卑弥呼が魏へ使者を送るなど大陸の王朝との交流を通じて自らの権威を高めた。 | 4. 百濟から仏教が伝来し、聖徳太子が大陸の進んだ制度を取り入れるために十七条の憲法を制定した。 |
|--|--|--|--|
- 問2 弥生時代の祭祀で使われた青銅器のうち、釣鐘のような独特の形状をした道具について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---------------------------------------|
| 1. 非常に鋭い刃を持ち、敵と戦うための武器や木材を加工する工具として使われた。 | 2. 仏教の伝来とともに寺院に設置され、人々に時刻を知らせるために打ち鳴らされた。 | 3. 土でつくられ、古墳の周囲に並べることで死者の霊を慰める役割を果たした。 | 4. 表面に当時の狩猟や農耕の様子、生活風景を反映した文様が刻まれている。 |
|--|---|--|---------------------------------------|
- 問3 弥生時代の社会において、大陸から伝わった「青銅器」と「鉄器」の使い分けに関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 青銅器は主に通貨として流通し、鉄器は主に古墳の副葬品としてのみ使われた。 | 2. 青銅器は鋭い切れ味を活かして農具に、鉄器は祭りの楽器に用いられた。 | 3. 青銅器は書院造のような武家の住居を飾る装飾品として用いられた。 | 4. 青銅器は祭りの道具として用いられ、鉄器は工具や農具として用いられた。 |
|---|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
- 問4 弥生時代に朝鮮半島から稲作が伝来したことで、縄文時代とは異なる社会状況が生まれました。生産力の向上や定住生活に伴って発生した出来事について、適切に説明しているものはどれですか。 (2023年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 収穫した稲の分配や土地の所有をめぐる、むら同士の争いが発生した。 | 2. 仏教が伝来し、各地で大規模な寺院の建設が始まった。 | 3. 狩猟や採集が中心の生活となり、人々は獲物を求めて常に移動し続けた。 | 4. 冠位十二階が定められ、個人の才能や功績に応じて役職が与えられた。 |
|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
- 問5 弥生時代に製作された青銅器のうち、釣鐘のような形をしており、表面には当時の生活の様子や動物の文様が刻まれている「銅鐸（どうたく）」は、主にどのような目的で用いられたと考えられていますか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--------------------------------|
| 1. 衣服を織るための繊維を整えたり、糸を紡いだりするための機織り用の道具として用いられた | 2. 収穫した穀物を煮炊きしたり、保存したりするための調理器具として用いられた | 3. 集落間の戦いにおいて、敵を攻撃したり威嚇したりする武器として用いられた | 4. 作物の豊かな実りを祈るなどの祭りの道具として用いられた |
|---|---|--|--------------------------------|
- 問6 弥生時代の集落において、収穫した稲を保存するために造られた「高床倉庫」について、床を高く設計した主な目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 洪水による浸水を防ぐために、海岸沿いの低湿地に集落の全ての建物を配置する必要があったため。 | 2. 敵からの攻撃をいち早く発見するために、建物全体を物見櫓（ものみやぐら）として活用するため。 | 3. 夏の暑さをしのぐために、地面に深い穴を掘って室内の温度を一定に保つため。 | 4. 床下の通気性を高めて湿気を防ぐとともに、ネズミなどの害虫が侵入するのを防ぐため。 |
|--|--|---|---|
- 問7 弥生時代における「ムラ同士の争い」は、その後の日本の社会構造にどのような変化をもたらしましたか。当時の社会の流れとして最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. すべての人が平等に食料を分配する仕組みが作られ、身分の差が完全になくなった | 2. 争いを通じて周辺のムラが統合され、クニと呼ばれる強力な政治的まとまりが形成された | 3. 争いを避けるために人々が再び移動生活に戻り、定住する集落が一時的に消滅した | 4. 争いを鎮めるために、各集落が完全に独立したまま交流を断つ鎖国のような状態になった |
|--|---|--|---|
- 問8 千葉県茂原市の宮ノ台遺跡から出土した、弥生時代中期の代表的な土器である「宮ノ台式土器」が作られていた頃の世界情勢について、日本の状況と関連付けて説明したものとして正しいものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 日本では仏教が伝来し聖徳太子が政治を行っていたが、世界ではメソポタミアでハンムラビ王が法典を制定した。 | 2. 日本では稲作が定着し、地域ごとに特色ある土器が作られる一方で、西洋ではローマ帝国が地中海を支配していた。 | 3. 日本では鉄器の使用が始まったばかりであったが、世界では中国の殷（商）が文字や青銅器を使用し始めていた。 | 4. 日本では狩猟や採集が生活の中心であり、世界ではエジプト文明においてピラミッドが建設されていた。 |
|--|---|--|--|
- 問9 中国の歴史書である『後漢書』東夷伝には、1世紀半ばの57年に倭の奴国の王が使者を送り、皇帝から印綬（印と紐）を授かったという記述があります。このとき授けられたとされる「漢委奴国王」と刻まれた金印が、江戸時代に発見された現在の福岡県にある場所はどこですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 壱岐 | 2. 対馬 | 3. 種子島 | 4. 志賀島 |
|-------|-------|--------|--------|
- 問10 弥生時代に現れた環濠集落は、それ以前の縄文時代の集落とは大きく異なる社会背景を持っています。このような形態の集落が全国的に出現した理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 大規模な洪水被害から住居を守るために、集落の周囲に巨大な排水路を設ける必要があったため | 2. 稲作による生産力の向上で蓄えが生まれた結果、土地や水をめぐる集団間の争いが激化したため | 3. 渡来人から伝わった仏教の寺院を建立するにあたり、聖域と世俗の居住区を明確に区別するため | 4. 大陸との交易で得た貴重な青銅器や鉄器を、雨風や火災から物理的に保護する必要が生じたため |
|--|--|--|--|
- 問11 弥生時代の社会の変化について述べた文として、当時の集落のあり方や道具の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 縄目の文様がある厚手で黒褐色の土器を使用し、主に狩りや採集を行って生活した。 | 2. 集落の周りに堀や柵を巡らせ、薄くて硬い土器や鉄器・青銅器などの金属器を使用した。 | 3. 仏教の伝来とともに巨大な前方後円墳が造られ、集落の形が大きく変化した。 | 4. 堅穴住居が並ぶ大規模な集落が形成されたが、外敵を防ぐための堀などは作られなかった。 |
|---|---|--|--|
- 問12 3世紀頃の日本（倭）の様子について記された中国の歴史書『魏志』倭人伝には、「長年、国々が争い合って混乱していたため、人々は一人の女子を王に立てた」という趣旨の記述があります。このとき、邪馬台国の女王として擁立された人物は誰ですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|-------|
| 1. 推古天皇 | 2. 卑弥呼 | 3. 持統天皇 | 4. 壺与 |
|---------|--------|---------|-------|